

こがねいピースアクション 2015 実行委員会主催
「話し合うことが罪になる？
共謀罪を知ろう」



4月16日、会場が満員になるほど人が集まった学習会。弁護士の池末彰郎さんのお話はわかりやすかった。「座り込みをしよう」と計画し、そのための座布団購入用にお金をおろしただけでも罪を問えるという身近な例を交えてお話しいただいた。さらには、具体的な行為がなくとも話し合っただけで処罰の対象となるのが共謀罪。電話やメール、フェイスブックやLINEも捜査対象となるので、実はとても身近な問題であり、プライバシー侵害にもつながる。
一見自分には関係ないと思ってしまうのが共謀罪の側面。内心の自由が捜査される時代なんてとんでもない！ (坂井えつ子/市議会議員)

「共謀罪」法案にNOを！
武蔵小金井駅周辺ぐるっとパレード
～小金井からも声をあげよう

5月21日(日) 小雨決行
ジャノメ工場跡地の広場からムサコ駅周辺を緩やかに回り、アピールします。車イスの方も、ベビーカーでも、どなたでもご参加ください。
10:30 中町3丁目暫定広場集合
歌やトークなどの集い
11:00 パレード出発
12:00 帰着

問い合わせ先
こがねいピースアクション2015実行委員会
090-3813-7739 内田
090-1548-6014 陣内

市民自治こがねい 2017 年度総会
5/14(日) 14:00～16:00
会場：萌え木ホール

- 今年3月に市議会議員選挙が行われたため、総会の開催時期が遅くなりました。
- 2016年1月～12月を振り返り、市議選の結果も含む4月までの活動を踏まえた2017年度の方針を確認します。
- 6/23告示～7/2投開票で行われる都議会議員選挙も重要な議題です。

「市民自治こがねい」は

わたしたち市民の力で小金井市を変えたい！
市民の想いや考えを
福祉やまちづくりに生かしたい！
人権が尊重され、自治が息づく
小金井市にしたい！

そんな考えの市民が集まり、
片山かおるさんと坂井えつ子さんを
市議会に送り出し
小金井のさまざまな問題を話し合っています。

どなたでもお気軽にご参加ください。

※詳しくはホームページをご覧ください。
<http://www.sijiko.com/>

★会員になってください★
会費 1口=3000円/年 (できれば2口以上)
・賛助会費 1口=1万円/年
・ニュースカンパ 1口=1000円/年
・郵便振替 00130-6-352041

編集後記 もう4月も終わろうとしています。選挙戦がなんだかすごく速く感じられ、時の流れの速さに呆然とします。まわりでは様々なことが次々に起こり、自分は濁流に立ちつくす葦のようです。さあ葦これからどうする？(Y)

散 歩
だ よ り

市民が中心のまちを！
新庁舎、新福祉会館、公民館の議論に注目

4月15日と21日に、新福祉会館建設及び公共施設等総合管理計画についての市民説明会がありました。議会が要求したことで実現した説明会です。

計画案には公民館本館が含まれていないため、「公民館は一体どうなるのか」という質問が相次ぎました。市長が同席しているのに、責任ある答弁がまったくなく、庁内での議論はこれからです。

新福祉会館の基本理念として『つなぎ、つながり、支え合い、高め合う、新しいきずなを創ります』という言葉が掲げられましたが、公民館に長く関わる市民からは、公民館と一致する理念なのに、なぜ計画から排除するのかと不思議がられています。

「社会教育と社会福祉をつなぐことが行政改革の一旦にもなる」「公民館は集会場所だけではなく人を育てる場だ」「代替場所がないので市民活動が衰退する」という市民からの発言もありました。

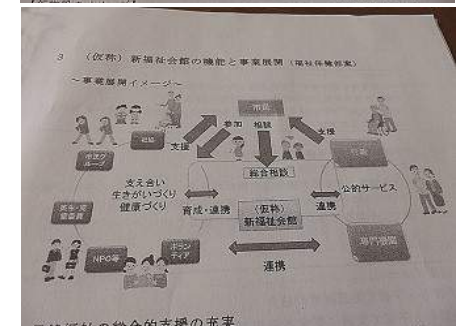
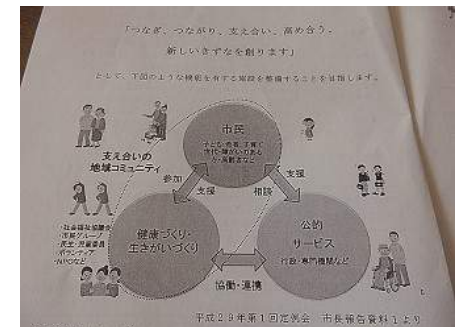
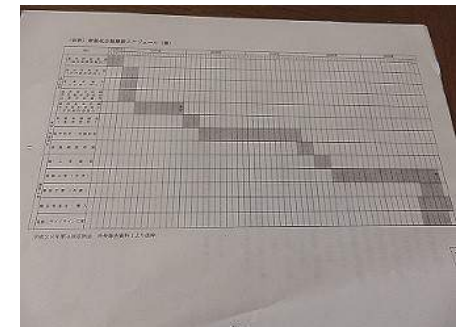
現在、市民検討委員会の委員が募集されています。公民館関係者が含まれない委員会になっているのが問題ですが、多くの市民が関心を持って応募してほしいと思います。

今回の説明会だけにとどまらず、利用者のヒアリングや多くの市民の声を寄せられる意見交換会が必要です。新庁舎とあわせての議論も必要。

議会でも特別委員会の設置が検討されています。まずは市民活動がストップしないように代替場所を保障し、市民検討委員会の議論と連動しながら、早急に建設を進めるべきと考えます。
(片山かおる/市議会議員)



4月15日の説明会の様子。
下はその時に配られた資料。





小金井市議選を終えて

市民自治こがねい

片山かおる 坂井えつ子当選しました。

市民自治こがねいは2009年、4期目の漢人あきこと新人の片山かおるで「二人化」に初挑戦し実現しました。しかし2013年、2期目の片山かおるは当選したものの新人の坂井えつ子は60票差で涙をのみました。そして2015年、市長選とともに行われた補選で坂井えつ子初当選。それから1年余、片山、坂井で再挑戦、本選での「二人化」を実現しました。

●過去最低の投票率

投票率は過去最低の39.54%。寒く、雨も降ったことにもよるのでしょうか、低落傾向に歯止めはかかりませんでした。18歳以上が選挙権を積極的に行使したのかも気になります。「町の政治」への関心をいかにして高めていくのか、市政としても、市議会としても、政治団体としても重要課題です。

●激戦、それは多様な選択肢

前回同様24名定数に34名が立候補。国政政党系（自、公、民、共、社）は13名。ローカルな政治グループ系、無所属が21名、女性も多く、年代も幅広く、選択肢は多様でした。選挙結果を見ると、国政政党は、投票総数は自民が前回と比べ、2,000票近く減らし、議席も1減で4議席。公明、民進、共産は、4年前と比べ微減しました。

ローカル系の市民派無所属は白井とおるさんがトップで3,709票、4人分にもなる高得票を獲得しました。15年暮れの市長選で敗れたとはいえ知名度を上げ、再び市議会で活躍との期待感が投票に表れました。市民自治こがねいは票を伸ばし、2議席を獲得、生活者ネットは1議席、残念な結果となりました。女性は10名で現状維持。全体の平均年齢は若返りました。

●西岡市政に対する評価は

市民は市議選を通じて西岡市長をどのように評価したのでしょうか？西岡市長を支持する民進党が3議席となり、西岡支持を強く打ち出した新人の沖浦あつしさんが当選したことは、一定の評価があることを示しました。しかし、西岡支持の新人武市さん、元職の武井さんが落選、西岡市長の対立候補であった白井さんがトップとなったことなどを見ると、必ずしも西岡市政への有権者の評価は定まっていない、といえます。



ひとりひとりに寄り添える市政をつくっていかう

片山かおる（市議会議員）



今回の選挙は、いろんな意味でこれまでで一番辛い選挙でした。ふだんの仕事が忙しくなり、「片山かおるといっしょにかえる小金井の会」の中でもこれまでのように関わられる人が少なくなり、内部からも外部からも「片山さんは大丈夫でしょう」と言われ、大きく気持ちが落ち込むこともありました。

それでも、18歳選挙権をきっかけに若い世代とのつながりもできて、1期目、2期目と比べ得票数は減りましたが、なんとか3期目のスタートを切ることができました。

選挙前も選挙後も、様々な厳しい状況の方からの相談の電話が相次いでいます。私がやらなくてはならないことが、さらにはつきりと見えてきました。

どこにも相談できない人がこんなに増えてしまった、この社会の在り方を厳しく問い続け、本当の意味で、ひとりひとりに寄り添うことのできる市政にしていかななくてはならない、と強く思っています。

これが「市民自治」なんだ

（庄司はづき／「片山かおるといっしょにかえる小金井の会」）

市政のことなんてほとんど関わったことがなかった私は、片山さんの事務所で働き始めるまでは、市民自治のしる字も分かっていない、ただの大学生でした。そんな私が事務所で目にしたのは、市政に懸命に参加する市民の姿。お勤めを終えた皆さんが集まって片山さんと共に会議をひらき、駅前の街頭演説には片山さんとボランティアの市民が自転車で向かう。忙しい合間を縫ってお母さんたちが電話かけにかけつける。

そんな光景を毎日のように見て、ああ、これが「市民自治」なんだとハッとしたのを覚えています。誰かに任せるのではなく、自分の手で政治を動かす、動かせることを知っている人たちがここに集まっているんだと思いました。

政治って、難しいことじゃない。じぶんの選んだ議員が、議会でどんな仕事をしているのか、見守り、時には意見する。これが、私たち市民に出来る「政治活動」なんですね。

これからも、無事当選した片山さんの活動を見守っていきたい。市政に付かず離れず、参加していききたいと思います。

人権が守られるまちを実現させたい

坂井えつ子（市議会議員）



自分の選挙は3回目でしたが、議会の合間を縫っての選挙準備は初めて。これまでにない大変さにより至らない点もありましたが、市民の皆さんと共に取り組めたからこそ得られた結果です。

現職議員として取り組む選挙はより責任があります。この1年余りで何ができたのかを振り返ると、議場での提案が実現につながったこともあります。力不足を感じる場面が多かったです。

これから4年間なにに重きをおいて取り組んでいくのか、改めて考える機会になりました。掲げた政策やキャッチフレーズ「福祉を市政のど真ん中に」は、社会的に弱い立場に立たされてしまう方、世の中ではマイノリティーとされる方たちも暮らしやすいまち…つまりは人権が守られるまちの実現だと考えています。

選挙は終わり、これからの4年間が大切です。皆さんの声を坂井に届けていただき、坂井がしっかりと働いているか、にも目を光らせてください。議員に値するかのチェックをお願いします。

事務所スタッフの声

ボランティアの方々と賑やかに

（八木香／「坂井えつ子とつながる小金井の会」）

たくさんのボランティアの方々に支えられた選挙でした。市内はもとより、周辺の県&市区町村から、遠くは福岡から来てくれた人や何日も泊まり込んで手伝ってくれた人まで毎日賑やかでした。

皆さんがそれぞれ得意なことを活かして、時には「苦手だけどやってみます!」と様々なことを手伝ってくれました。発送作業、宛名書き、ポスティング、運転、事務所の掃除や内外装、調理、電話かけ、公選ハガキ書き、街宣・・・と、食べ物を届けてくれたり、カンパを送ってくれたり皆さんができる範囲で支えてくれました。できる範囲を超えて少し無理をしてくれた人も!

「選挙ってこんなにすること、できることがあるんだ!」と私はびっくりしつつ、とにかく駆け抜けていきました。皆さまに感謝、感謝です。本当にありがとうございました!さあ、これからがスタートです。皆さま、しっかり活動を見て、聞いて、意見してください!そして、一緒に進んでいきましょう。